

夏休み工作教室

【共通】

- 申込方法／7月2日(土)から各図書館に電話、またはカウンターで申し込みください。
- ※持ち物など、詳細は申し込み時にご確認ください。
- ※小学校1・2年生は保護者同伴でお越しください。

子どもたちを対象に工作教室を開きます。夏休みに、“たのしい”“おもしろい”を体験しちゃいましょう！

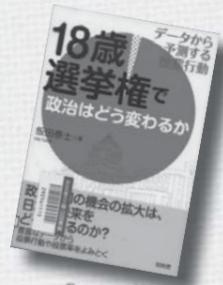


	葦山図書館 ☎ 055-949-8605	中央図書館 ☎ 0558-76-5566
内容	しんぶんしであそぼう！	紙皿でおもちゃをつくろう！
とき	8月2日(火) 10:00～11:30	8月4日(木) 10:00～11:30
ところ	葦山時代劇場 第1研修室	中央図書館 2階視聴覚室
対象	小学校1・2年生	小学校1～6年生
定員	15人(申込順)	20人(申込順)

図書館だより

今月のおすすめ ～18歳選挙権、始まる～

この夏の選挙から適用される18歳選挙権。投票に行く前に、選挙・政治についての解説本と小説をどうぞ。



『18歳選挙権で政治はどう変わるか』 飯田泰士(著)

政治参加の機会の拡大は、日本の未来をどう変えるのか？豊富なデータから投票行動や投票率を読みとく、18歳選挙権に対する期待と課題を考察する。【葦山】



『当確への布石』 高山聖史(著)

私立大学で教鞭をとり、犯罪被害者救済活動を続ける大原奈津子は、衆議院統一補欠選挙東京6区への出馬を決める。策謀と思惑が渦巻く、サスペンスあふれる本格選挙小説。【中央】

■『18歳からの政治の教科書』宇都隆史(著) 【中央】賢い有権者になろう。

■『私たちの声を議会へ』三浦まり(著) 【中央】代表制民主主義の再生。

■『国会議員の仕事』林芳正、津村啓介(著) 【葦山】現役国会議員が語る。

■『ダイスをころがせ！』真保裕一(著) 【全館】34歳の選挙青春小説。

■『総理にされた男』中山七里(著) 【葦山】売れない役者が…政治エンタメ小説。

■『アコギなのかリッパなのか』畠中恵(著) 【全館】政界の謎に挑むミステリー。

7月の休館日	中央図書館	葦山図書館
	4日(月)、11日(月)、18日(月・祝)、25日(月)、29日(金)	6日(水)、13日(水)、18日(月・祝)、20日(水)、27日(水)、29日(金)

図書館ホームページ <http://www.izunokuni.library-town.com/> ☎ 中央図書館 ☎ 0558-76-5566

■新聞記事、探せます。

中央図書館の利用者用インターネットパソコンで、静岡新聞・伊豆日日新聞や日本経済新聞の記事を探することができます。キーワード検索なら、いつごろの記事かわからなくても大丈夫。ほかに企業情報や日経各紙に掲載された統計やランキングのデータも見ることができます。



図書館カレンダー
モバイル版QRコード

■7月のおはなし会

※いずれも土曜日

中央図書館

9日 11:00～

葦山図書館

9日、23日 14:00～

あやめ会館

16日 10:30～

公演のお知らせ

ミュージカル 眠れる森の美女

とき／8月14日(日)

開場 13:30 開演 14:00

ところ／アクシスかつらぎ 大ホール

チケット／【全席指定】一般 1,500円
中学生以下 500円

※3歳以上は有料。

3歳未満は保護者ひざ上1人無料。



チケット
好評販売中

☎ 市役所文化振興課
☎ 055-949-8600

チケット販売所／

▶アクシスかつらぎ(☎ 055-948-0225)

▶葦山時代劇場(☎ 055-949-8600)

▶ローソンチケット(Lコード:42032)

▶チケットぴあ(Pコード:450-771)

※セブンイレブン、サークルK・サンクスでもお求めになれます。

※電話予約はアクシスかつらぎのみで受け付けます。

文化財通信

その133

地下に眠っている文化財について

☎ 市役所文化財課
☎ 055-948-1428



埋蔵文化財包蔵地(枠内が遺跡範囲)

文化財保護法では、文化財を「歴史や文化を理解するために欠くことのできない貴重な国民的財産」として定義しています。文化財は、建造物、美術品、史跡、天然記念物、演劇、音楽にいたるまでさまざまな種類があります。地下に埋まっている遺物や遺跡もそのひとつで、「埋蔵文化財」と呼ばれています。今回は、皆さんの土地に眠っているかもしれない埋蔵文化財への対応について紹介します。

市内には、旧石器時代から江戸時代にいたる埋蔵文化財があると思われる場所(周知の埋蔵文化財包蔵地)が、約280カ所あります。それだけ歴史のある土地柄だということですが、埋蔵文化財包蔵地内では、建築・工事などを行う場合には、注意しなければなりません。

建築や工事を計画する場合、その土地が、埋蔵文化財包蔵地内(遺跡)であるかどうかの確認が必要です。文化財課では、市内の遺跡を網羅した『伊豆の国市遺跡地図』を



葦山金谷で発見された江戸時代の石敷跡

場所が埋蔵文化財包蔵地の範囲内である場合は、文化財保護法第93条に基づく届け出(工事着手の60日前届け出)が義務付けられています。工事内容によっては、発掘調査が必要になることもあります。その場合、調査費用は原則として事業者(建築や各種工事をしようとする者)が負担しなければなりません。営利目的ではない個人住宅などは、原因者がその費用を負担しなくてもよい場合もあります(国・県・市が負担)。

遺跡であるかの確認、遺跡内の工事にかかる詳しい手続きなどについては、文化財課(あやめ会館1階)まで問い合わせください。わたしたちの住む伊豆の国市の大切な文化財を守っていくため、皆さんのご協力をお願いします。

作成し配布しています。また、ホームページに『伊豆の国市遺跡地図』を掲載しており、データをダウンロードすることもできます。

建設や工事をす